

課題

OCR (光学式文字認識) やデータキャプチャなどの従来のソリューションを使用して、ドキュメントや非構造化コンテンツ (「ダークデータ」) からデータを抽出するには、専門家が時間をかけてセットアップし、統合する必要があります。その結果、高いセットアップと運用コストを伴うため、ダークデータ中心のプロセスを自動化できる企業はほとんどありませんでした。

ソリューション

IQ Bot™ は非常に異なるアプローチを取っています—それは、ダークデータ処理を誰でも行えるようにすることです。IQ Bot は、ビジネスユーでも容易にセットアップすることが可能で、さまざまな複雑なドキュメントや e メールを自動的に読み取り、迅速に処理することができる唯一のソリューションです。人の動作から学ぶことで、IQ Bot はより速くより正確になり、セットアップや運用のコストは削減されます。

IQ Botは、人工知能 (AI) と機械学習 (ML) を使用して情報を抽出しデジタル化することにより、非構造化データを構造化します

機械学習と AI が日常的なプロセスに適用されます



認識 コンピューター ヴィジョン

非構造化コンテンツを認識・分類することで、Bot がインテリジェントに意志決定に関するデータを抽出できるように支援



理解 自然言語処理

コンテンツの意味と意図を理解し、意思決定を改善



質の向上 ファジー論理

抽出されたデータを検証して質の向上を図るため、企業のアプリケーションに対して音声アルゴリズムや曖昧な文字列をマッチングさせ、抽出したデータを検証し補足



改善 機械学習

人間の動作を観察することで学習し、専門知識を得ることで精度を上げ例外処理を削減

メリット

セットアップ時間を従来の 1/10 時間に短縮

- 教師なし分類では、類似する文書を自動的にグループ化し、テンプレートを自動的に作成してセットアップ時間を 90% 短縮します。

ビジネスユーザーにも最適

- ユーザーは AI と ML を活用することで、数カ月ではなく数日で ROI を達成することが可能です。

データの正確性の向上

- 最新のコンピュータビジョンテクノロジーとファジー論理は、解像度の低い文書でも、データを高い精度で抽出します。

STP の継続的改善

- 人間参加型のフィードバックにより、STP* を継続的に改善し、検証コストを削減します。

エンドツーエンドのプロセスを自動化

- Automation Anywhere Enterprise RPA プラットフォームとのシームレスな統合により、複雑なワークフローを完全に自動化します。

モバイルワーカーの支援

- Automation Anywhere Mobile アプリからドキュメントのアップロードや処理を行うことで、生産性を向上することが可能です。

*ストレートスループロセッシング。人が関与しないエンドツーエンドのオートメーション。

主な機能

企業ユースへの対応

- 事前に設定済みですぐに利用可能なユースケースを提供。後日 Bot Store から追加も可能
- ドキュメントタイプをカスタマイズして作成する機能
- Automation Anywhere Mobileとの統合

高度なドキュメントの分類と処理

- 複数ページのドキュメントから必要なページを特定し分離
- チェックボックスとラジオ ボタンを検出して抽出
- 複雑なテーブル (マルチライン、デュアルテーブル/セクション、マルチページ) を処理
- 手書き文字や署名を検出

よりスマートなデータ抽出

- 高度なコンピュータビジョンを使用して、品質の良くないドキュメントを処理可能
- ML を活用して、類似したドキュメントを自動的に分類してグループ化
- ユーザーの介入やプログラミングを必要とせずフィールドを自動的に識別および抽出
- 教師あり学習を使用した人によるフィードバックによって STP を改善

WEB ベースの DESIGNER と VALIDATOR

- Web インターフェイスを使用して IQ Bot をトレーニングおよび管理。クライアントベースのソフトウェアは不要
- 抽出データと元データを並べて比較可能

デジタルワークフォースとの統合

- Enterprise RPA の Control Room へのシングルサインオン (SSO) 統合を活用してユーザー、役割、および権限を管理
- 統合された Bot Insight™ アナリティクスツールを活用可能

多言語サポート

- 190 の言語でドキュメント処理
- GUI は 主要 8 言語をサポート: 英語、フランス語、ドイツ語、日本語、韓国語、スペイン語、繁体字中国語、簡体字中国語

システム要件 (最小)

- クワッドコア (仮想または物理)
- 16 GB RAM
- 200 GB ストレージ
- オンプレミス、プライベート、パブリッククラウド

サーバーのオペレーティングシステム

- Windows Server 2008 R2 Standard
- Windows Server 2012 (Standard または Datacenter)

データ管理システム

- Microsoft SQL Server 2012、2014、2016、2017 (Express、Standard、または Enterprise 以降)
- Oracle

データ抽出技術

- ドキュメント分類 (MLベース)
- テキスト認識 (MLベース)
- インテリジェント文字認識 (MLベース)
- 人がサポートする出力検証 (MLベース)
- チェックボックスとラジオ ボタン (MLベース)

AI/ML テクノロジー

- コンピュータビジョン、畳み込みニューラルネットワーク、ファジー論理、幾何学的ハッシュ、意味解析などを含む

ドキュメントの入力形式

- PDF (ベクター、ラスタ、またはハイブリッド)、TIF/TIFF、PNG、JPG/JPEG

光学式文字認識エンジン

- Tesseract
- ABBYY

ドキュメントのエクスポート形式

- CSV
- RPA Task Bot による追加フォーマット (JSON、Excel、Word、テキストなど)

ドキュメント処理能力

- 最大 10K ページ/日*
- 最大 50,000 ページ/日 (クラスター)
- *サーバーの構成とドキュメントの複雑さに依存

サポートするブラウザ

- Chrome バージョン 69 以降と Internet Explorer 11

オートメーション・エニウェア・ジャパン株式会社

オートメーション・エニウェアは、人がアイデア、思考、フォーカスを用いて企業を強化できるように支援します。私たちは、世界で最も洗練されたデジタルワークフォース プラットフォームを提供し、ビジネスプロセスを自動化し、人を定型的な業務から解放することでよりよい仕事環境の実現を支援します。

製品に関するお問い合わせやデモをご希望の場合は、下記ホームページ、もしくはメールアドレスからお申し込みください。

Automation Anywhere  www.automationanywhere.com/jp

 @AutomationAnywh

 contact_japan@automationanywhere.com

Copyright © 2019 Automation Anywhere, Inc. All rights reserved. Automation Anywhere、Automation Anywhere のロゴ、Go Be Great、BotFarm、Bot Insight、および IQ Bot およびその他は、米国およびその他の国における Automation Anywhere, Inc の登録商標または商標です。本書に記載されるその他の製品名は識別のみを目的としており、それぞれの所有者の商標です。